

展示ルームのご案内

NSGガラススクエア

NSGガラススクエアは、真空ガラス スペーシアの良さをお客様に「体感」して頂くために装いも新たに生まれ変わりました。「スペーシアハウス」では室外の温度が氷点下になるシチュエーションを再現。1枚ガラスは冷えて結露が発生しますが、熱を伝えにくいスペーシアに結露は見られません。是非その違いを見て、触れて、体感してください。

所在地 〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目2番4号  
住友不動産東新橋ビル6号館1F  
日本板硝子ビルディングプロダクツ内

営業時間 9:30~12:00 / 13:00~17:30

定休日 土・日・祝(夏季・冬季休業有)

アクセス JR線・東京モノレール「浜松町駅」より徒歩7分  
都営地下鉄 三田線「御成門駅」より徒歩5分  
都営地下鉄 浅草線・大江戸線「大門駅」より徒歩5分



抗菌・抗ウイルスガラス

アルファ

ウイルス  
クリーン®



室内光でガラス面に付着したウイルスを

20分で99%以上低減

(当社試験結果)



日本板硝子株式会社

東京本社 〒108-6321 東京都港区三田3丁目5番27号(住友不動産三田ツインビル西館)  
大阪本社 〒541-8559 大阪府大阪市中央区北浜4丁目5番33号(住友ビル)

札幌 TEL (011)802-6611 仙台 TEL (022)359-8665 東京 TEL (03)6403-8501  
名古屋 TEL (052)238-1391 大阪 TEL (06)6222-7531 福岡 TEL (092)282-2010

住まいの窓ガラス情報サイト  
<https://glass-wonderland.jp/>

日本板硝子お客様ダイヤル ☎ 0120-498-023 9:00~12:00 / 13:00~17:30(土日祝日休) FAX 0120-498-029

●本カタログは2021年3月現在の内容について掲載しています。 ●本カタログに記載されている性能、数値等は保証値ではありませんのでご了承ください。  
●本カタログに記載されている写真は、印刷のため実際の色と多少異なります。 ●製品の仕様等は、予告なく変更することがございますのでご了承ください。

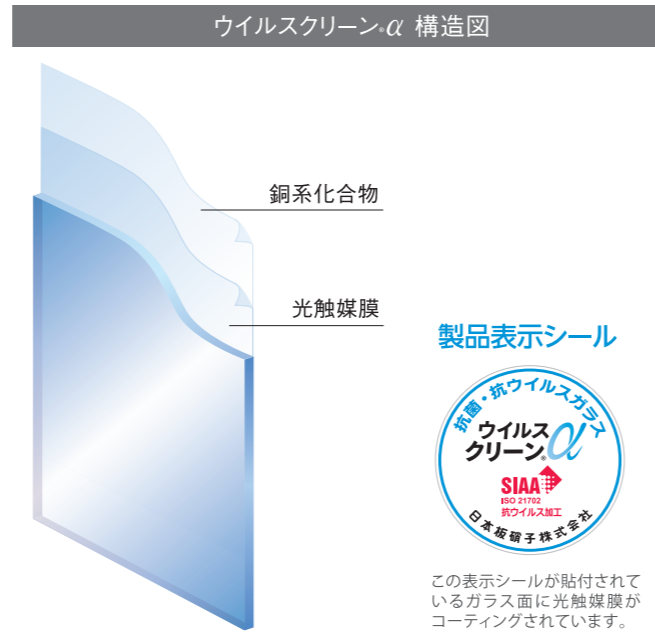
00163 2021-03/02②

日本板硝子株式会社

抗菌・抗ウイルスガラス

# ウイルスクリーン<sup>®</sup>α

ウイルスクリーン<sup>®</sup>αは抗菌・抗ウイルス効果のある銅系化合物と、有機物を分解する光触媒膜との相乗効果により、ガラス面に付着するウイルスを99%以上減少(当社試験結果)します。



製品表示シール



この表示シールが貼付されているガラス面に光触媒膜がコーティングされています。

「ウイルスクリーン<sup>®</sup>α」は抗ウイルス性能と安全性について、SIAAの基準をクリア致しました。



SIAAマークはISO 21702法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

**製品上の特定ウイルスの数を減少させます**

- ※抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません
- ※SIAAの安全性基準に適合しています

## SIAAとは

SIAA (抗菌製品技術協議会)とは、適正で安心できる抗菌・防カビ・抗ウイルス加工製品の普及を目的とし、抗菌材などの薬剤、加工製品のメーカー、試験機関で結成された団体です。

SIAAは国際基準 ISO21702法(抗ウイルス性の測定)にて定められた試験結果に基づき、ガイドラインによる品質管理された製品に対し「SIAA認証」マーク表示を認めています。

当社製品も上記基準を板ガラス製品として初めて満たし、抗ウイルス性能を認められています。

### SIAA 安全性について

使用抗ウイルス剤は、次の安全性試験等を確認したものを使用しています。

急性経口毒性	飲み込んだときの有害性
皮膚への刺激性	長く触れたときの炎症など
変異原性	遺伝子(DNA)への影響
皮膚感作性	アレルギー

## ウイルスクリーン<sup>®</sup>αの特長

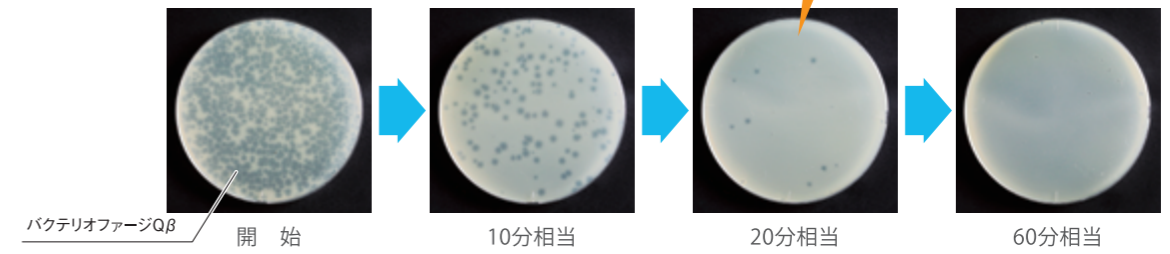
- SIAA認証取得(抗ウイルス加工)
- 優れた抗ウイルス・抗菌性能
- 室内光(蛍光灯・LED照明)応答型
- 一般ガラスと遜色ない透明性
- 安全性・断熱性を考慮したバリエーションにも対応

## 試験によるウイルス抑制効果(当社試験結果)

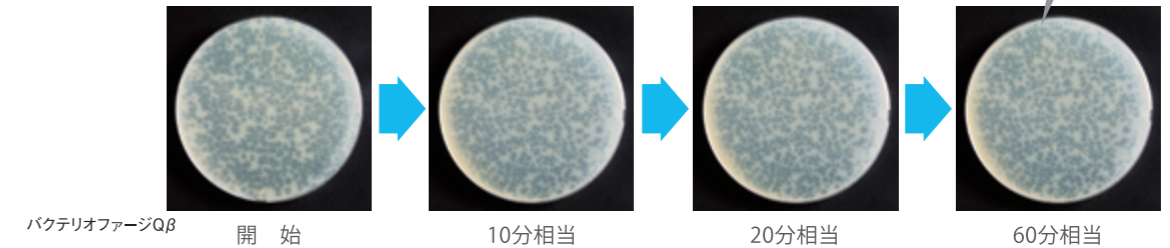
監修: 東京大学 先端科学技術研究センター 橋本研究室

蛍光灯照度=1000lx

### ● ウイルスクリーン<sup>®</sup>α



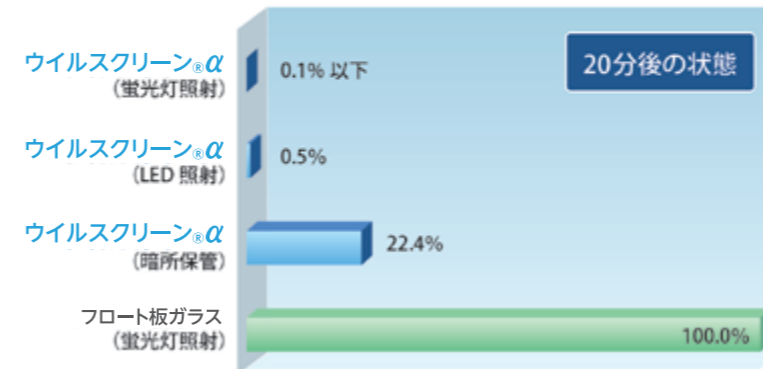
### ● フロート板ガラス



試験映像は当社ホームページで公開しています。  
<https://glass-wonderland.jp/movie/virusclean.html>

## ウイルス残量データ(当社試験結果)

### ● ウィルス残量データ

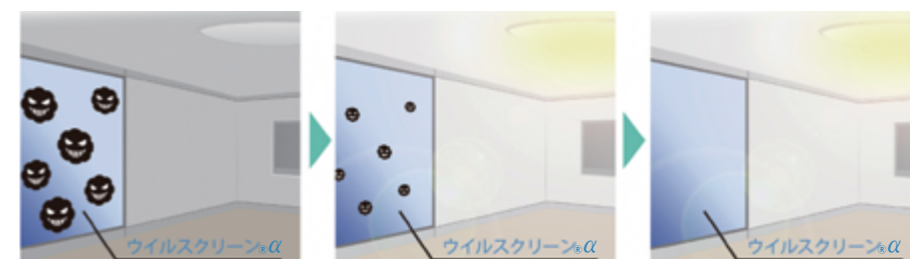


ウイルスクリーン<sup>®</sup>αは、暗所でも効果を発揮しますが、蛍光灯やLED照明を照射することにより、短時間でウイルスを減少させることが確認されました。

※1 実際の評価では、バクテリオファージQβを使用  
※2 照射条件 蛍光灯・LED照射:1000lx  
暗所保管:室内にて保管ケース内

## ウイルスクリーン<sup>®</sup>αの機能

ウイルスクリーン<sup>®</sup>αは、蛍光灯やLED照明などの室内光が当たることにより、短時間でウイルスを減少させます。



### 商品紹介動画

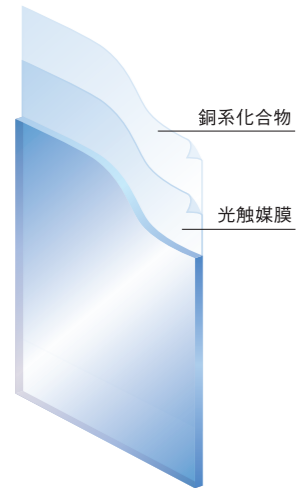


実際の試験動画を含んだ商品紹介をご覧ください。



抗菌・抗ウイルス効果を発揮するガラス  
ウイルスクリーン®α

ウイルスクリーン®αはガラス面に付着するウイルスを蛍光灯やLED照明などの可視光によって99%以上低減(当社試験結果)します。透明性は通常のフロート板ガラスとほとんど変わらず、クリアな視界を保ちます。



■透明性の比較

ウイルスクリーン®αはフロート板ガラスに比べて透明度はほとんど変わりません。



用途

- 店舗、オフィス、工場などでの飛沫や接触に対策が必要な間仕切り用途に
- 不特定多数の方が出入りする学校、公共施設や宿泊施設の窓や間仕切り用途に
- 展示ケースや食品ケースのガラス扉などの用途に



品種表

製品名	呼び厚さ(ミリ)	最大寸法(mm)	最小寸法(mm)
ウイルスクリーン®α	4	3,100×1,900	100×100

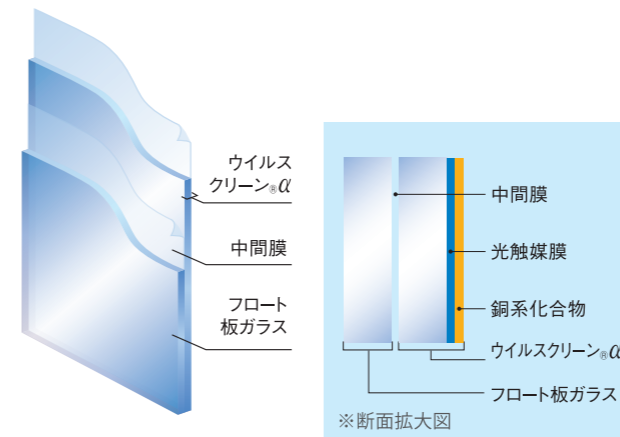
性能表

可視光	品種略号 構成品種	呼び厚 (ミリ)	光学的性能							熱的性能					
			可視光			日射			紫外線 透過率	熱貫流率		日射			
			透過率 (%)	反射率(%) OUT	IN	透過率 (%)	反射率(%) OUT	吸収率 (%)		(W/m <sup>2</sup> K)	(kcal/mh <sup>2</sup> C)	遮蔽係数		日射熱取得率	
ウイルスクリーン®α	RSNFL4PCS	4	82.6	15.3	15.6	80.1	12.2	7.7	44.9	5.9	5.0	0.94	0.94	0.83	0.82

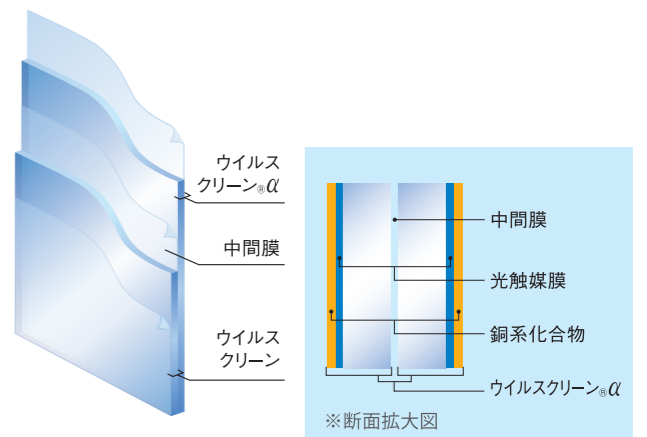
抗菌・抗ウイルス効果に安全性をプラス  
ウイルスクリーン®α [合わせガラスタイプ]

ウイルスクリーン®α 合わせガラスタイプは2枚のガラスの間に中間膜を挟んだ製品です。万一、ガラスが破損した場合も破片の飛散や脱落がほとんどなく、衝撃物も貫通しにくく、被害を最小限に抑えます。

ウイルスクリーン®α 片面仕様



ウイルスクリーン®α 両面仕様



※断面拡大図は分かりやすいように着色しています

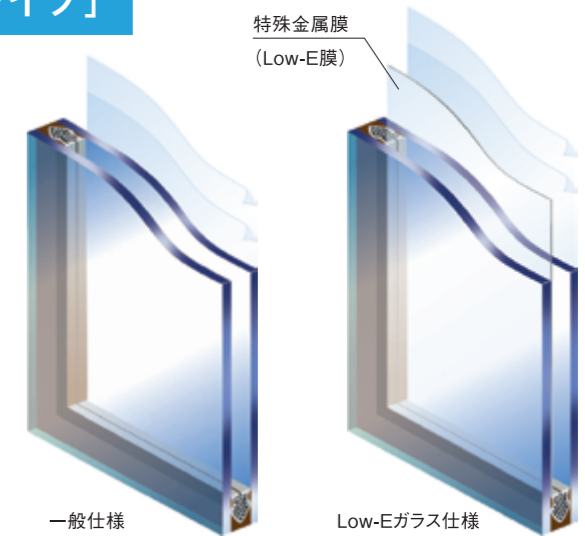
品種表

製品名	ガラス構成			呼び厚さ(ミリ)	最大寸法(mm)	最小寸法(mm)
	室外例	中間膜	室内例			
ウイルスクリーン®α (合わせガラスタイプ) 片面仕様	FL3	30mil	ウイルスクリーン®α4	7.8	3,100×1,900	100×100
	FL4	30mil	ウイルスクリーン®α4	8.8		
	FL5	30mil	ウイルスクリーン®α4	9.8		
	FL3	60mil	ウイルスクリーン®α4	8.5		
	FL4	60mil	ウイルスクリーン®α4	9.5		
	FL5	60mil	ウイルスクリーン®α4	10.5		
ウイルスクリーン®α (合わせガラスタイプ) 両面仕様	ウイルスクリーン®α4	30mil	ウイルスクリーン®α4	8.8		
	ウイルスクリーン®α4	60mil	ウイルスクリーン®α4	9.5		

【表内の記号】FL:フロート板ガラス

抗菌・抗ウイルス効果に断熱性をプラス  
ウイルスクリーン®α [複層ガラスタイプ]

ウイルスクリーン®α 複層ガラスタイプは抗菌・抗ウイルス効果はもちろん、断熱性に優れ、窓際の冷え冷え感や結露の発生を抑え、冷暖房費を低減します。Low-Eガラス仕様はさらに高断熱性に優れた製品です。

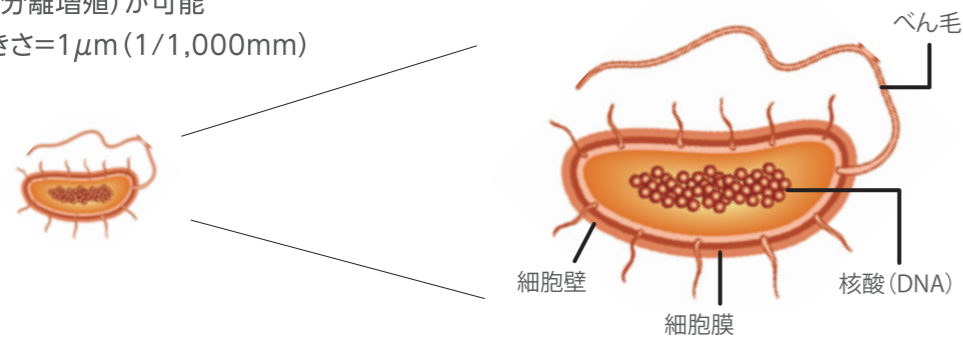


## 細菌とウイルスの違い

### 種類、特徴

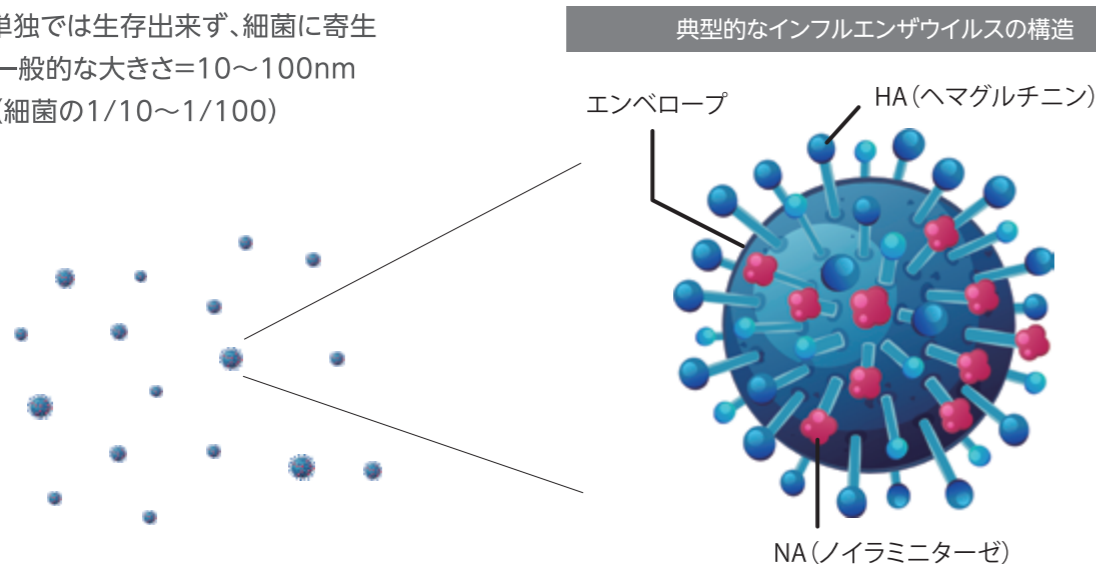
#### <細菌>

- 種類: 大腸菌、黄色ブドウ球菌
- 特徴: 細胞膜と細胞壁(タンパク質)に覆われている  
単独で生存(分離増殖)が可能  
一般的な大きさ=1 $\mu$ m(1/1,000mm)



#### <ウイルス>

- 特徴: 単独では生存出来ず、細菌に寄生  
一般的な大きさ=10~100nm  
(細菌の1/10~1/100)

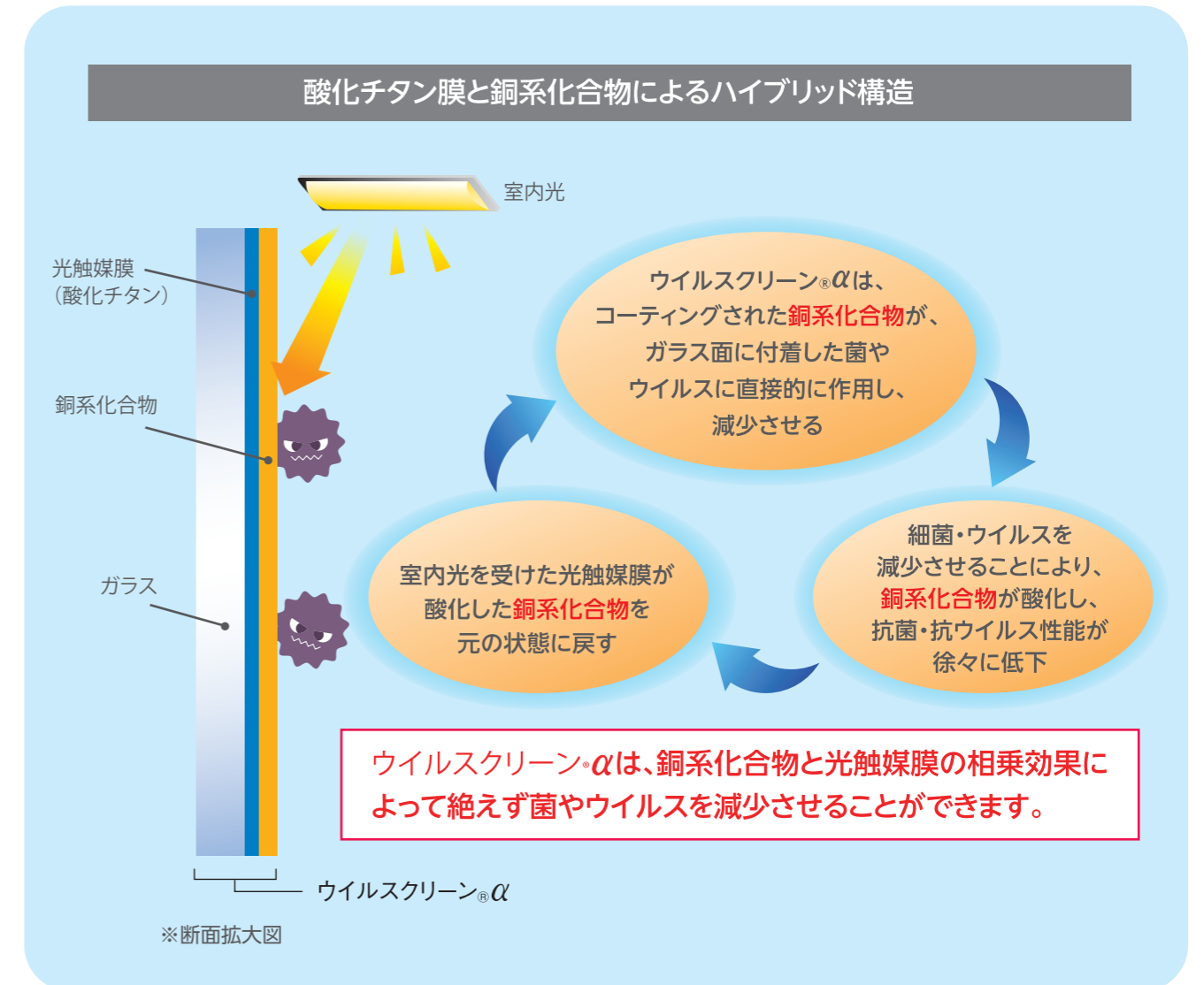


## ウイルスクリーン<sup>®</sup> $\alpha$ と一般的なアクリル・ビニールとの比較

比較対象	耐久性	美観	メンテナンス
ウイルスクリーン <sup>®</sup> $\alpha$	◎ 紫外線等にも強い	◎ 透過性が高い	◎ 汚れ除去のみで可(消毒不要)
アクリル	○ 変形しやすい	○ 変形により像が歪みやすい	× 清掃・消毒が必要
ビニール	× 破れやすい	× 変形により視認性が悪い	× 清掃・消毒が必要

## 高い抗菌・抗ウイルス性能の仕組み

※特許取得



※断面拡大図は分かりやすいように着色しています

### ◎設計・施工上のご注意

1. ウイルスクリーン<sup>®</sup> $\alpha$ は製造後の加工ができませんので、寸法や形状は正確にご発注ください。
2. 抗菌・抗ウイルス膜は、両面にコーティングすることはできません。開口部へご採用の場合はコーティング面を室内側にご使用ください。
3. 抗菌・抗ウイルス膜は、長時間水に触れている場合に、抗菌・抗ウイルス性能が低下する場合があります。施工前、施工中は雨水等がかからないように十分にご注意ください。
4. 高温・多湿、または水回りでの使用はお避けください。
5. ガラス施工時に一般的に使用されるシリコン系シーリング材は、難分解成分が滲みだすことにより、抗菌・抗ウイルス性能に影響を与える可能性があります。施工時にはシリル化アクリレートなどの低汚染タイプのシーリング材(例:セメダイン株式会社製「EXCEL II」)をご使用ください。
6. 施工時、コーティング面にプライマー、シリコン等のシーリング材などを付けないよう手袋、治工具、作業方法にご留意ください。

### ◎使用・メンテナンス上のご注意

1. ウイルスクリーン<sup>®</sup> $\alpha$ を清掃する場合は、乾いたきれいな布で乾拭きをしてください。汚れが落ちない場合は、きれいな水またはアルコールを含んだ布で拭き上げた後に乾拭きをしてください。
2. カッターナイフ等でコーティング面を擦るとキズが付きまますので、ご注意ください。また、スキージーのご使用もお避けください。
3. 砥粉を含んだ洗剤や酸、アルカリ度の強い洗剤のご使用はコーティング膜を傷める原因となりますので、お避けください。